

真冬に自然な暖かさを体感。
未利用空間活用術が冴える
自然素材の家。



■光と風。バルコニーガーデンで自然と親しむ

■ロフトを設え、未利用空間をフル活用

■開放的で機能的なシューズクローケ

■無垢板のモーニングカウンターで、毎日が特別な時間に

■つくりあげる楽しさ
自分の感性に忠実で
ありたい

呼吸する断熱材：セルロースファイバー

自然素材の呼吸する断熱剤は、湿度コントロールしてくれます。冬は心地よい暖かさ、夏はさらりとした涼しさを体感できます。



未利用空間活用術

限られた敷地の有効利用で、階段下・床下・階間など大容量の未利用空間を収納に活用しています。また小屋裏のロフトやバルコニーを庭として利用。



◀階段下収納



▼階間収納

自然素材 無垢材へのこだわり

有害な物質が発生する建材ではなく、木の調湿効果を生かし、収納はスギ無垢板を使っています。床材・天井・造作材など細部も、無垢にこだわります。



火山灰の外壁

火山灰の塗壁は断熱性が高く、紫外線や酸性雨など気候変化に耐え、メンテナンスが不要な素材です。外壁から家を守り、長持ちする家づくりに最適です。



2月9日(土)・10日(日)・11日(祝)
10:00～17:00開催

長野市篠ノ井会



ホームページ <http://w1.avis.ne.jp/~sunohara/> TEL.026-278-4111 〒381-1222 長野市松代町豊栄6414-5

未来へ伝える木のぬぐもり
株式会社 春原本木材

■最新の情報や様々な話題などを取り上げています。
春原本木材のフェイスブックもご覧ください。情報満載！

Facebookで
チェックしてね

着心地のよいシャツのような、居心地のよい住まい・・・

からだに馴染み、いつまでも住みやすい木の家。

そんな **きごこち GOCOCI** のよい家を

未来へ紡いでいきたいと春原本木は願っています。



70年。これまで、これからも・・・。

1949年、春原本木の家づくりは

松代・豊栄の森の中からはじまりました・・・

流行よりも長期的な視点で

普遍的な価値を追求してきた

春原本木の哲学。

それを一邸に注ぎこむのが

春原本木のプレミアムクオリティ。

2019年 創業70周年を迎える

2018年 オーナーサポート部開設

2017年 第100回現場見学会開催 新ブランド「匠マイスター」発表

2016年 健康&自然住宅 新ブランド「クラスNJ」発表

2014年 創業65周年 株式会社春原本木に社名を変更

2009年 創業60周年 火災保険代理店業務を開始

2008年 10年保証延長工事「プラス10」業務を開始

2007年 第1回ふれあい感謝祭を開催

2004年 手づくり家具の注文販売業務を開始

1997年 社屋を現在地に移転、ショールーム開設 健康&自然住宅「ピュア」発表

1994年 第1回現場見学会を開催

1973年 有限会社春原本木に社名を変更

1968年 建設部を設立、注文住宅の請負を始める

1955年 木材商として製材を始める

1949年 創業 創業者：春原孝寛により有限会社春原本木工所 設立

未来へ伝える木のぬくもり

春原本木

松代・皆神山からの眺望

春原本木がお客様にお約束する3つの安心

地震に強い長持ちする家

春原本木の木の家は国産材にこだわり、すべての建物が厳しい社内基準で施工され、耐震等級3を満たしています。基礎・骨組みは決して妥協せず、主要な部分はヒノキを標準仕様。

耐震性と耐久性を兼ね備え、次世代へ受け継がれる安心できる家づくりをお約束します。

シックハウスから家族を守る家

春原本木はシックハウスの原因となる人体に有害な物質から家族を守るために、無垢材・自然塗料・塗壁・板・紙などの自然素材を使います。

自然素材の呼吸する力も生かし、限りなく自然に近い室内空気環境で、家族が健康で安心して暮らせる家づくりをお約束します。

高齢化社会対応の暮らしやすい家

高齢化社会が進み、人生100年の時代、身体の衰えにより、誰もがやがて生活に変化が生じます。

春原本木はお客様の年齢に関わらず、高齢化を見据えた生涯設計をします。廊下・階段の幅、手すりの位置、段差のないバリアフリーなど、「転ばぬ先の杖」に配慮した安心できる家づくりをお約束します。